



厚生労働省北海道労働局発表
平成27年6月18日

担 当	厚生労働省
	北海道労働局労働基準部 安全課
	安全課長 山谷 幸雄
	主任安全専門官 大森 聡
	課長補佐 中野 浩昭
電話011(709) 2311 (内線3551、3553)	

6月15日現在の建設業死亡者数11人(昨年同時期の倍以上)

「建設工事死亡災害根絶運動」の展開について

北海道における建設業の労働災害発生状況を見ると、5月末現在の労働災害による死傷者数は263人と対前年比23人(8.0%)減少しているものの、死亡災害は6月15日現在速報値で11人と昨年同時期の5人に比較して倍以上となっており、憂慮すべき事態となっています。

また、本年4月には苫小牧市内のキノコ工場の改修工事現場で火災により労働者2人が死亡、本年6月4日には木古内町内の橋梁建設工事現場で労働者4人が被災し1人が墜落により死亡するなど、一度に複数の建設作業者が被災する死亡重大災害が連続して発生しています。

このため、厚生労働省北海道労働局(局長 羽毛由 守)は、年後半の死亡災害多発時期である工事追い込み期(10月~12月)を控え、これ以上の建設業の死亡重大災害発生に歯止めを掛けることを目的として、下記のとおり「建設工事死亡災害根絶運動」を展開することとし、建設業労働災害防止協会北海道支部、建設関係団体(59団体)、建設工事発注機関(12機関)に要請を行ったものです。

記

- 1 名称 建設工事死亡災害根絶運動
- 2 期間 平成27年6月17日~同年8月31日
- 3 内容 別添「建設工事死亡災害根絶運動実施要綱」のとおり

添付資料

- 1 要請文（建設業労働災害防止協会北海道支部長宛）
- 2 建設工事死亡災害根絶運動実施要綱
- 3 建設業死亡災害一覧（北海道内、平成27年6月15日現在）
- 4 統計グラフ
 - （1）建設業の死亡者数（北海道、1月1日～6月15日）
 - （2）建設業の月別死亡者数（北海道、平成26年と平成27年）
 - （3）建設業の月別累計死亡者数（北海道、平成26年と平成27年）
 - （4）建設業死亡災害 事故の型別（北海道、平成26年、平成27年）
 - （5）建設業死傷災害 事故の型別（北海道、平成26年、平成27年）
- 5 周知用リーフレット